

令和2年度 近畿ブロック地域包括ケア推進セミナー  
～地域の力で創る「生活支援」～

2021(令和3)年2月26日

「参加の力」で高める「地域の力」  
～新たな担い手が生まれるための  
働きかけを探る～

社会福祉法人 大阪ボランティア協会 理事長  
認定NPO法人 日本NPOセンター 顧問  
認定NPO法人 日本ファンドレイジング協会 副代表理事  
認定NPO法人 日本ボランティアコーディネーター協会 運営委員  
同志社大学 政策学部 客員教授



早瀬 昇



特定非営利活動法人  
日本ボランティアコーディネーター協会 (JVCA)  
Japan Volunteer Coordinators Association



社会福祉法人  
大阪ボランティア協会

1

講師の紹介 早瀬 昇 と申します

1965年設立(今年、創立56年目)の民間市民活動推進組織  
大阪ボランティア協会(大阪ボラ協)で活動してきました。

1973年に電子工学を学ぶ大学生になったのに、ひょんなことで  
大阪ボラ協に拠点を置くボランティアグループに参加。

結局、1978年、大阪ボラ協に就職。1991年から事務局長を  
務め、阪神・淡路大震災では日本初の災害ボランティアセン  
ターを創設。NPO法の立法運動などにも関わった後、後進に  
託し、2010年に退職。ボランティアの立場で常務理事を務め  
た後、今年6月から理事長に就任しました。

1996年に創設した日本NPOセンターの代表理事も2010年  
から2018年まで務めていました。

また現在、日本ファンドレイジング協会の副代表理事、日本  
ボランティアコーディネーター協会の運営委員も務めています。

また昨年度1年間、地域の自治会長を仰せつかり、住民の皆さんの  
お話を伺いながら、仲良く住みよい地域にするべく努力しました。

★連絡先 [hayase@osakavol.org](mailto:hayase@osakavol.org)



特定非営利活動法人  
日本ボランティアコーディネーター協会 (JVCA)  
Japan Volunteer Coordinators Association

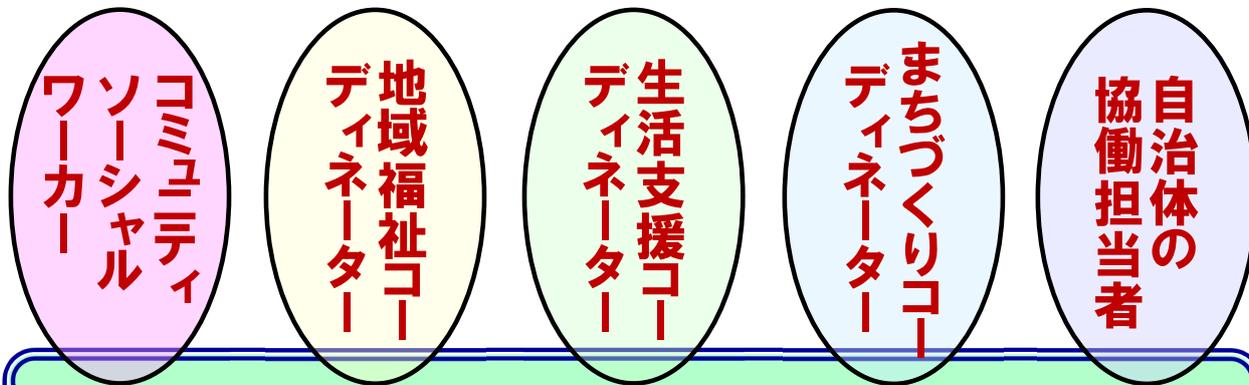


社会福祉法人  
大阪ボランティア協会

2

# ニーズを起点に「社会の宝」を活かし、解決策を創造する ボランティアコーディネーターの立ち位置

※この人々に求められる共通の力は？⇒「市民の社会参加」促進



## ボランティアコーディネーション力



特定非営利活動法人  
日本ボランティアコーディネーター協会 (JVCA)  
Japan Volunteer Coordinators Association



社会福祉法人  
大阪ボランティア協会

3

### ★本日のプログラム★(一部、修正しました)

時間	プログラム
13時	開会挨拶／オリエンテーション
13時5分	講演 「参加の力」で高める「地域の力」
14時15分	休憩
14時20分	グループワーク/交流 「オンライン・ワールドカフェ」 (3セッション。途中、2回休憩)
16時15分	全体討議(ワーク共有、質疑応答、まとめ)
16時55分	閉会(～17時)



特定非営利活動法人  
日本ボランティアコーディネーター協会 (JVCA)  
Japan Volunteer Coordinators Association



社会福祉法人  
大阪ボランティア協会

4

## ★本日のお話の構成★

1. 住民の自主活動の**自由**なスタイル
2. 「参加の**威力**」: 自発的だからこそその**強み**
3. 「参加の**魅力**」: 「参加」で生まれる市民の**元気**
4. **WITH コロナ**: 混乱の中、あれやこれやの挑戦
5. 内側から「**やる気**」が高まるために
6. 仲間づくり、連携…のための**発想法**



# 1. 住民の自主活動 の自由なスタイル

～”重い・窮屈な”イメージを払拭し  
「参加」のハードルを下げよう！

～「私」から始められる  
“自由な”活動を楽しんで  
もらおう！



# あなたの「ボランティア観」は？

以下の文章の中で、あなたが正しいと思われるものに「マル」を付けて下さい。

1. ボランティア活動は社会的な問題に取り組むので、自分の好き嫌いの感情を抑えて、常に公平・平等に対応することが大切である。
2. ボランティア活動は、社会的な取り組みである以上、安定した活動を長く続けることを第一に考え、一時のイベントにうつつをぬかしたり、むやみに活動のペースを高めたりしない方が良い。
3. ボランティア活動の意味の一つに、実験的・開拓的に活動できる点がある。だから最終的に行政の制度として確立すれば、ボランティアはその役割を終え、次なる課題にチャレンジした方が良い。
4. 他人の問題に関わる以上、活動に際しては、できるだけ自分の身のまわりのことをきちんとし、「自分のこともできないくせに…」などと後ろ指を指されないようにしなければならない。
5. ボランティアは善意で無償の活動しているのだから、万一、活動中に事故が起きても、その事故に対する保障にあたって公的なサポートが用意されるべきだ。



特定非営利活動法人  
日本ボランティアコーディネーター協会 (JVCA)  
Japan Volunteer Coordinators Association

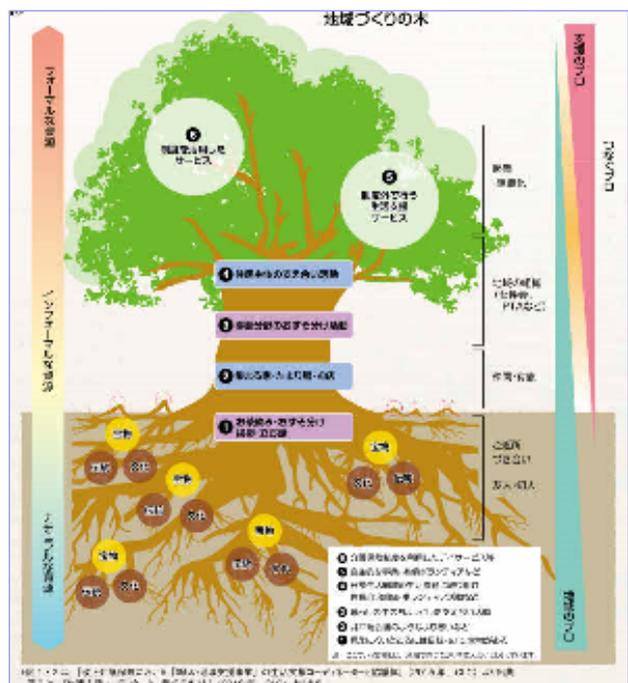


社会福祉法人  
大阪ボランティア協会

## ※ 「資源開発」という表現について

「生活支援コーディネーターのバイブル」とも呼ばれる『生活支援コーディネーター養成テキスト』でも「ナチュラルな資源」「インフォーマルな資源」「フォーマルな資源」など「資源」という用語を多用。でも……

「資源開発」⇒  
「参加の機会提供」と  
理解するべし



特定非営利活動法人  
日本ボランティアコーディネーター協会 (JVCA)  
Japan Volunteer Coordinators Association



社会福祉法人  
大阪ボランティア協会 59-1

# 1. 住民の自主活動の自由なスタイル

## (1) ボランティアの堅いイメージの背景

ボランティアのカギは…

やる気(自発性)

世直し(社会性・公益性)

手弁当(無償性)

手弁当でも動くのは、我慢するからではなく

\_\_\_\_\_おけないから！ それに、

\_\_\_\_\_できないから！ \_\_\_\_\_から！



# 1. 住民の自主活動の自由なスタイル

## (2) テーマ、対象、ペースを選べる

お役所は「全体の奉仕者」。公平・平等が原則。  
では、住民・市民の活動は…

・何をするか？ ⇒ 選べないと…

・どう、選ぶか？ ⇒ 一番の鍵は \_\_\_\_\_ なテーマ

※「野鳥の会」はあるけれど、「\_\_\_\_\_の会」はない

ボランティア(自主的活動)は、\_\_\_\_\_にしないで良い！



# 1. 住民の自主活動の自由なスタイル

## (3) 始めたら止められない…ことはない!

お役所では「朝令暮改」は禁忌。  
始めたら止められない(続かない活動は進めない)。  
では、住民・市民の活動は…

### ・「細く長く」の本当の意味は？

⇒長く続けるため、派手さは避け、地道にコツコツ△

⇒細くても\_\_\_\_。長く続けたら\_\_\_\_! ○

### ・入しやすい「お店」のポイントは？

—「\_\_\_\_やすい店」!!



# 1. 住民の自主活動の自由なスタイル

## (4) 私を「開く」と「公共的」になる

～普段の暮らしの“すぐ隣り”にある世界

- ・美術品のコレクションを公開すると
- ・会社の福利厚生施設を開放すると
- ・休日に子どもと遠足。近所の子も誘うと

※ 韓非子によると、「公」と「私」の由来は…

「公」: 厶(三方囲み)を開く。「私」: 禾(実った稲)を囲む

PUBの語源は public(誰にも開かれている) house



# 1. 住民の自主活動の自由なスタイル

## (4) 私を「開く」と「公共的」になる

～普段の暮らしの“すぐ隣り”にある世界

中之島と船場の間  
淀川下流の土佐堀川  
に架かる「淀屋橋」

大坂の淀屋は、なぜ  
「淀屋橋」を架けたのか？

たかったから！  
(ほしかったから！)

自分のためでも、  
みんなのためにもなれば  
「公共的」になる



特定非営利活動法人  
日本ボランティアコーディネーター協会 (JVCA)  
Japan Volunteer Coordinators Association



社会福祉法人  
大阪ボランティア協会

13

# 1. 住民の自主活動の自由なスタイル

## (5) ボランティア活動は「恋愛」に似ている

- ① 自発的な無償(お金のためではない)の行為
- ② 対象を選べる
- ③ 好きであることが選択の重要な基準となる
- ④ 出会いは偶然によるところが多い
- ⑤ しんどいこともあるが自分自身も元気になる活動
- ⑥ 自分が満足するだけでは、うまくいかない
- ⑦ 止める時、別れる時が辛く難しい
- ⑧ 心移りをすることがある …

★ 違うのは、「開いている」か「閉じている」か



特定非営利活動法人  
日本ボランティアコーディネーター協会 (JVCA)  
Japan Volunteer Coordinators Association



社会福祉法人  
大阪ボランティア協会

14

## 2. 「参加の力(威力編)」

### ～自発的だからこそこの“強み”

【自負心が高まるために】



## 1. 自発的だからこそこの強み

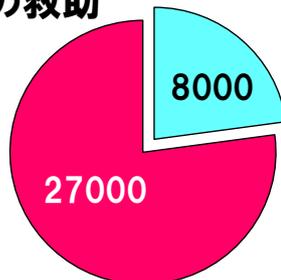
### (1) 大震災で認知された市民活動の意義

～阪神・淡路大震災での体験から

多くの人々が家に閉じ込められた! 救ったのは?

・消防署? レスキュー隊? **実は近隣住民!** (近助)

要救出者の救助



■ 警官、消防、  
自衛隊が救出

警察、消防、自衛隊が  
救出した方のうち、  
約半数は死亡

■ 近隣住民等により救出

近隣住民等により救出された方のうち、  
約8割が生存



# 1. 自発的だからこそその強み

## (1) 大震災で認知された市民活動の意義

- ・全体に拘束されないから「機動的」
- ・それぞれの個性を活かすがゆえの「多彩さ」  
⇒“みんな違う”から気づけ築ける多様な課題と活動
- ・個々に応じることができるから「温かい」  
⇒“不公平にならざるを得ない”ことが強みに！
- ・自己責任で多彩な活動を「開発・創造」
- ・「状況から逃げない」と、「トラブルの拡大抑止」



## ※ そこで、市民と行政の「協働」論が活発化…

### 多様な市民などの公共サービス



行政による公平な公共サービス



## (2)人々が社会課題の「当事者」意識を高め、「自治」の街をつくる

～頑張る人が孤立しない 辛さを分かち合える街へ

**存在として「当事者」である人**(課題を抱える人々)

⇒対語:**第三者的に傍観**(他人事扱い)されやすい  
・かわいそう、役所が悪い、私は関係ない…

**行為により「当事者」になる人**

⇒**市民を「当事者」にしていく市民活動**  
**自身で悩み工夫し解決する中で「自分事」に**



## (2)人々が社会課題の「当事者」意識を高め、「自治」の街をつくる

～頑張る人が孤立しない 辛さを分かち合える街へ

**課題と出会う**

(誘われたから／お付き合いで……)



**自分自身のあり方、関わり方を「問う」**

(問題をどう受け止めれば良い? 自分は関係ないのか?  
将来の自分の問題ではないのか? 自分が活かさないか…)



**自分が関われば変えられる! …かもしれない…**

(変える力が自分にある…かもしれない。よし、やろう!)



## ※ 市民が「参加」することの意義

『日本人は民主主義を捨てたがっているのか?』(想田和弘著)から



想田和弘さん

政治家は政治サービスの提供者で、主権者は投票と税金を対価にしたその消費者であると、政治家も主権者もイメージしている。そういう「消費者民主主義」とでも呼ぶべき病が、日本の民主主義を蝕みつつあるのではないか。主権者が自らを政治サービスの消費者としてイメージすると、政治の主体であることをやめ、受け身になります。そして、「不完全なものは買わぬ」という態度になります。それが「賢い消費者」による「あるべき消費行動」だからです。最近の選挙での低投票率は、「買いたい商品＝候補者がいないから投票しないのは当然」という態度だし、政治に無関心を決め込んでいるのは、『賢い消費者は、消費する価値のないつまらぬ分野に関心を払ったり時間を割いてはならない』という決意と努力の結果なのではないかと思うのです。



## (3)「無償」の営みであることに積極的意味も

### ① 仲間・同志の関係を築きやすい

～「ギフ&テイク」の関係を越えたつながり

※「雇用主vs労働者」「債権者vs債務者」という対抗関係になりにくい

### ② 金の切れ目が縁の切れ目…にならない「絆」関係

### ③ 金銭的尺度での評価を避けられる

～「価格づけ」による評価や比較がなされない

### ④ 自己利益を超えた共感性の高い発信ができる

～「私欲がない」行為ゆえの発信力・共感力・調整力

※ お金がからむ寄付集めや利害調整などでは、特に重要!



# 3. 「参加の力(魅力編)」

～「参加」で生まれる  
市民の元気  
【活動意欲が高まるために】

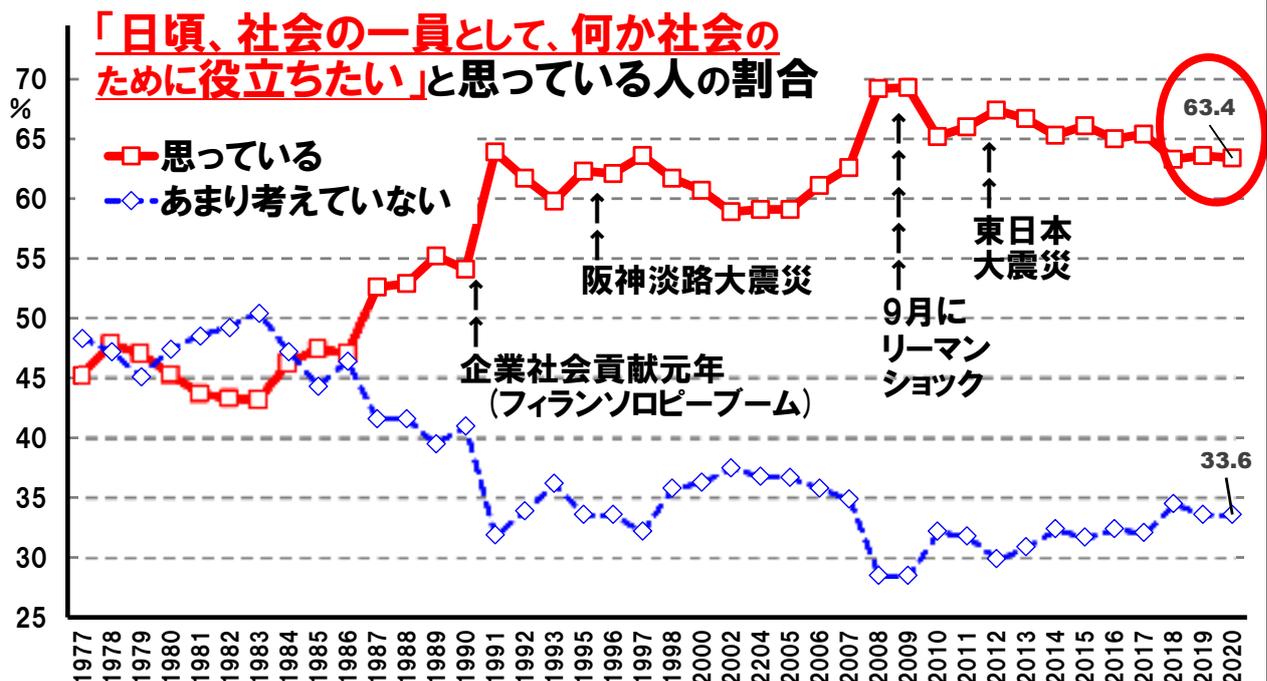


特定非営利活動法人  
日本ボランティアコーディネーター協会 (JVCA)  
Japan Volunteer Coordinators Association



社会福祉法人  
大阪ボランティア協会

## ※人々には社会貢献に参加する意欲がある

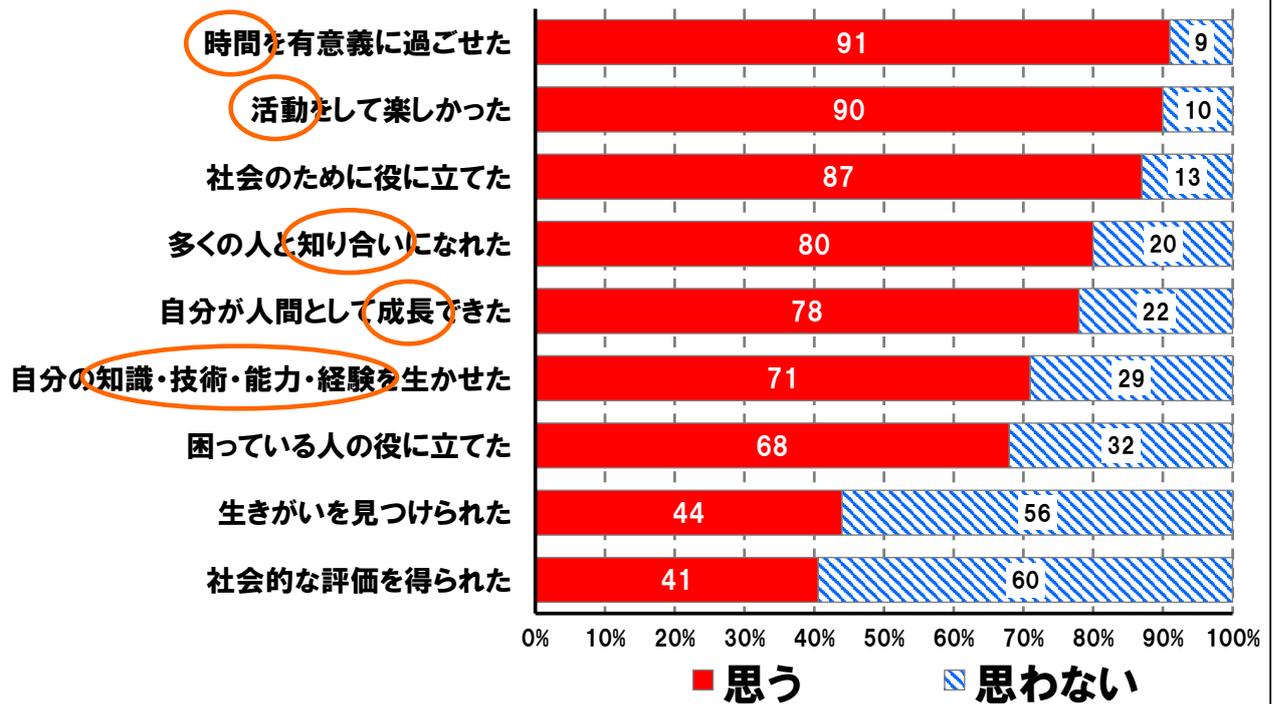


内閣府「社会意識に関する世論調査」から(年数は調査年度)



社会福祉法人  
大阪ボランティア協会

## ※ ボランティアも活動で「メリット」を得られる



(出典)経済広報センター「ボランティア活動に関する意識実態調査報告書」2011年

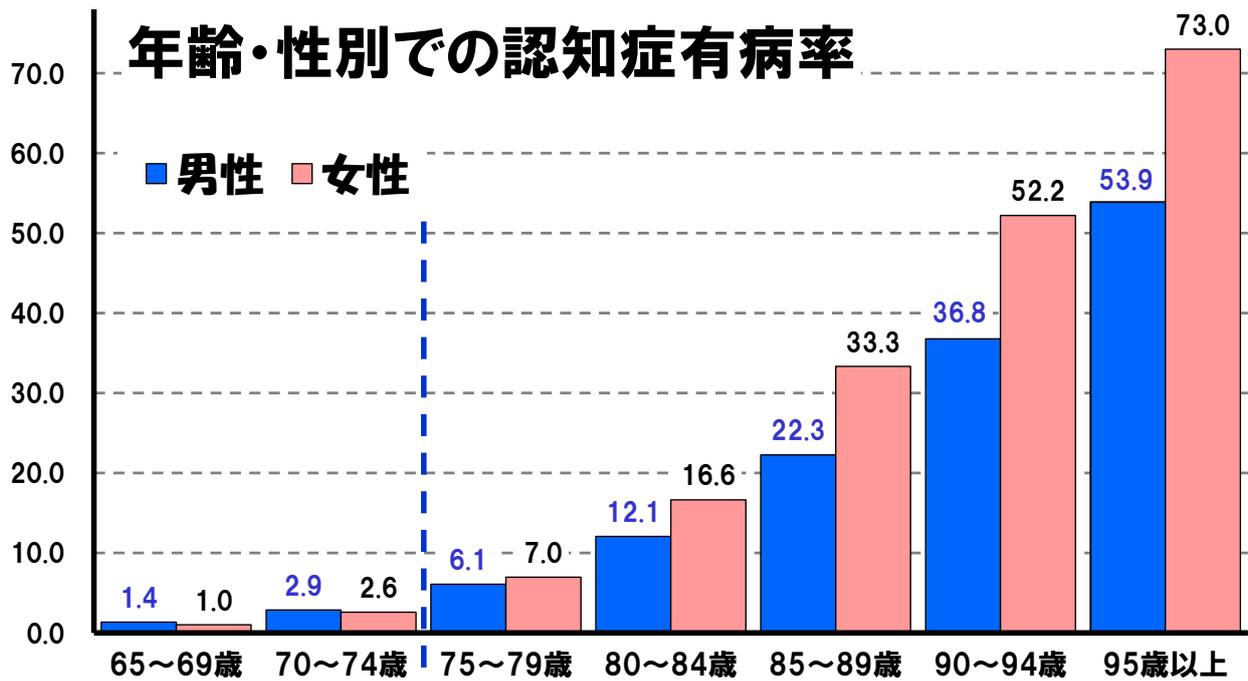
## 2. 活動する人自身も、元気になる

～ 人口構成は、どう変化するか

	2020年	2025年		2030年	
総人口	1億2,533万	1億2,254万	△278万 △2.2%	1億1,913万	△620万 △4.9%
0～14歳	1,508万	1,407万	△100万 △6.6%	1,321万	△186万 △12.4%
15～64歳	7,406万	7,170万	△236万 △3.2%	6,875万	△530万 △7.2%
65歳～	3,619万	3,677万	58万 1.6%	3,716万	262万 7.7%
65～74歳	1,747万	1,497万	△250万 △14.3%	1,428万	△320万 △18.3%
75歳～	1,872万	2,180万	308万 16.5%	2,288万	416万 22.2%

国立社会保障・人口問題研究所による  
中位推計

## 2. 活動する人自身も、元気になる

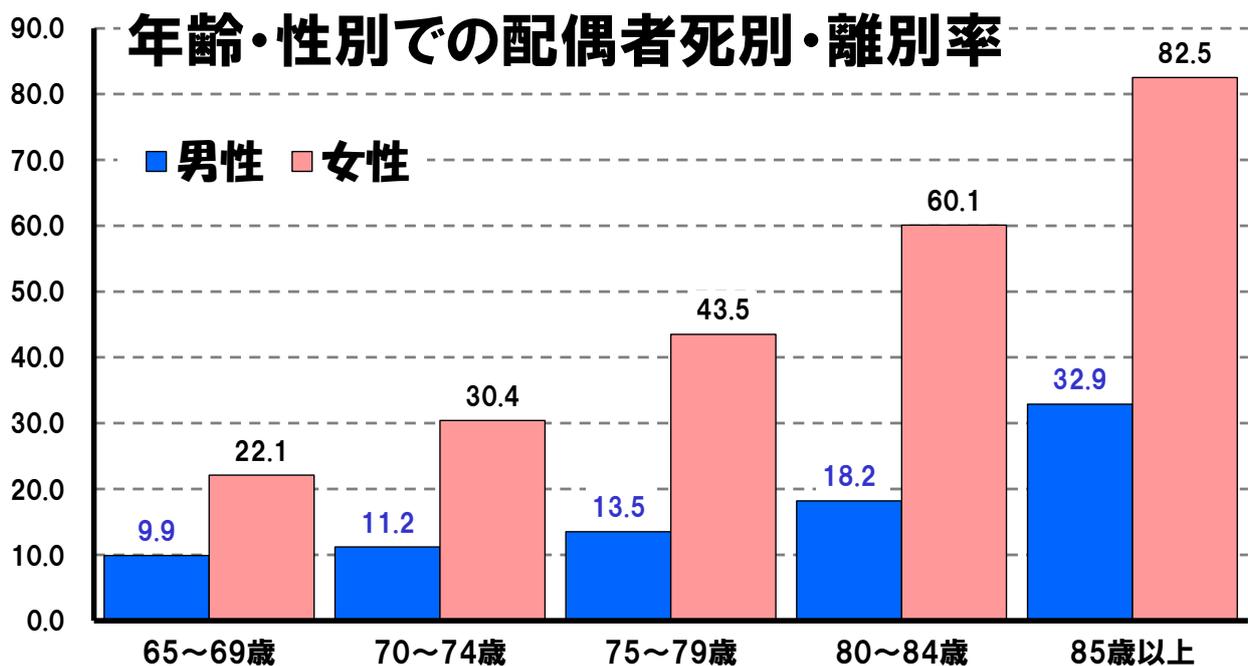


東京都健康長寿医療センター  
の報告書(2014年3月)から



社会福祉法人  
大阪ボランティア協会 27

## 2. 活動する人自身も、元気になる



国勢調査  
(2015年)から



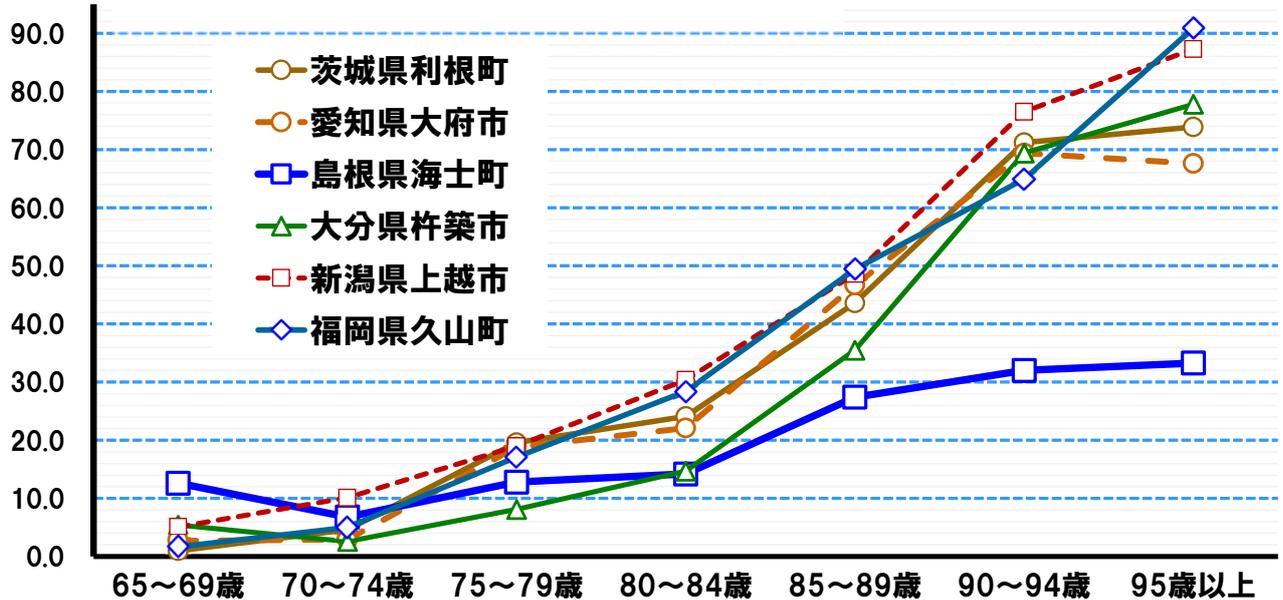
特定非営利活動法人  
日本ボランティアコーディネーター協会 (JVCA)  
Japan Volunteer Coordinators Association



社会福祉法人  
大阪ボランティア協会 28

## 2. 活動する人自身も、元気になる

### 認知症の“地域別”有病率



総合研究報告書「都市部における認知症有病率と認知症の生活機能障害への対応」(2013)から

## ※ 島根県海士町「ないものはない」宣言



『ないものはない』という言葉は、  
**①無くてよい**  
**②大事なことはすべてここにある**  
 という2重の意味をもつ。  
 離島である海士町は都会のように便利ではないし、モノも豊富ではない。その一方で、自然や郷土の恵みは潤沢。暮らすために必要なものは充分あり、今あるものの良さを上手に活かしている。  
 こんな海士町を象徴する言葉、島らしい生き方や魅力、個性を堂々と表現する言葉として選ばれた。

## ※ 徹底した対話で「手作り・参加型総合計画」

住民の間に“危機感”の共有。

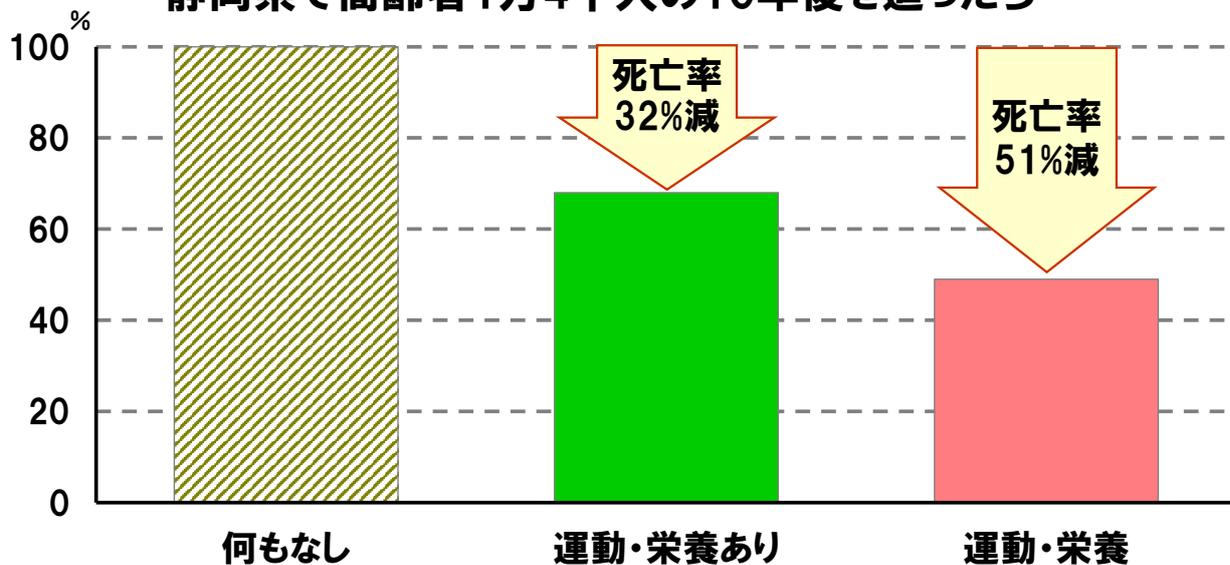
一人でできること。  
十人でできること。  
百人でできること。  
千人でできること…を  
リストアップ。

幅広い世代の  
住民が自分を  
活かす「出番」を得る。



## 2. 活動する人自身も、元気になる

静岡県で高齢者1万4千人の10年後を追ったら…

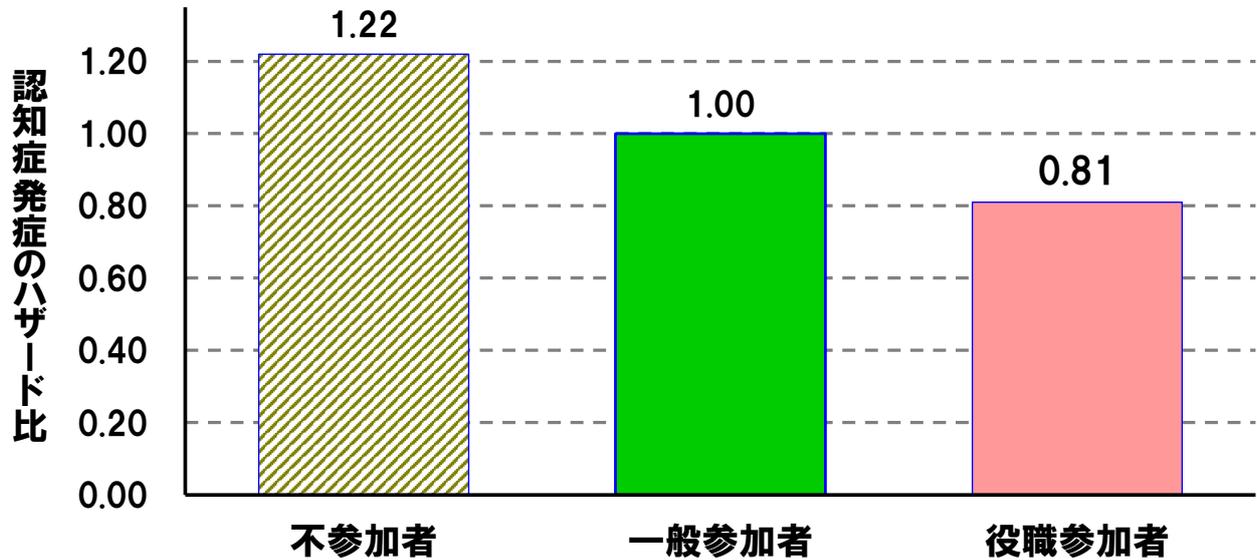


?

「静岡県高齢者コホート調査に基づく運動・栄養・社会参加の死亡に対する影響について」(第58回 東海公衆衛生学会)

## 2. 活動する人自身も、元気になる

地域活動の参加状況と認知症発症率の関係  
(愛知県内13,850人調査。前期高齢者の場合)



An additive effect of leading role in the organization between social participation and dementia onset among Japanese older adults: the AGES cohort study  
(Geriatrics: Boston Medical Center 2017 根本裕太他)

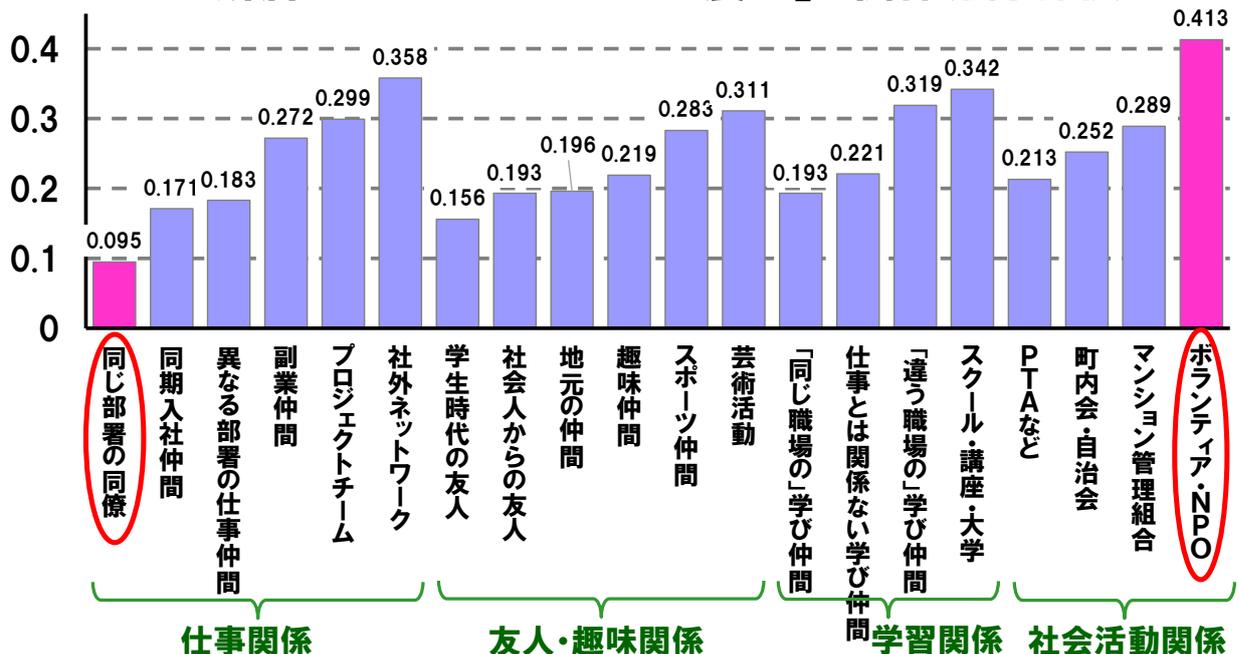


社会福祉法人  
大阪ボランティア協会

33

## ※ ボランティア活動参加は「前向き」を促進

所属コミュニティと「キャリア展望」の関係(因子得点)



(出典)リクルートワークス研究所(2018)「人生100年時代のライフキャリア」の掲載図を元に一部修正。「キャリア展望」とは、今後のキャリアの見通しが開けている状態。数値は今後のキャリアや人生について「自分で切り開いていける」「前向きに取り組んでいける」「明るく思う」の合成変数。

34

# 4. WITH コロナ

～混乱の中、  
あれやこれや  
挑戦の日々



※ 鍵はプログラム開発力



特定非営利活動法人  
日本ボランティアコーディネーター協会 (JVCA)  
Japan Volunteer Coordinators Association



社会福祉法人  
大阪ボランティア協会

35

## 1. STAY HOME は自粛要請ではなく、 協力の依頼だった

### 相利協力

「あなたの成功  
が私の成功を  
支え、私の成功  
があなたの成功  
に貢献する」。

相手の利益が  
自分の利益に  
不可欠である  
形態



特定非営利活動法人  
日本ボランティアコーディネーター協会 (JVCA)  
Japan Volunteer Coordinators Association



社会福祉法人  
大阪ボランティア協会

36

## 2. できる事に果敢に取り組んだ市民たち

### (1) 実情把握と政策提言

突然の一斉休校要請直後の2月29日、茨城NPOセンター「 commons 」が「新型コロナウイルスの感染拡大への対応などに関する茨城県内の市民活動団体調査」を開始。3月6日に発表。

以後、全国医療的ケア児者支援協議会、NPOのためのICT支援者ネットワーク、あすのば、岡山NPOセンター、大阪ボランティア協会などが、それぞれの支援対象の現状を調査。政策提言の基礎に。

新型コロナウイルスの感染拡大への  
対応などに関する茨城県内の  
市民活動団体の意見

2020年3月6日  
(2020年3月12日改定)  
認定NPO法人 茨城NPOセンター・commons  
COMMONS



特定非営利活動法人  
日本ボランティアコーディネーター協会 (JVCA)  
Japan Volunteer Coordinators Association



社会福祉法人  
大阪ボランティア協会

37

## 2. できる事に果敢に取り組んだ市民たち

### (2) 情報共有の場設定

3月30日、岡本仁宏・関学教授、Facebookグループ「新型コロナのインパクトを受け、大学教員は何をすべきか、何をしたいかについて知恵と情報を共有するグループ」開設。20,627人が参加。日々、意見交換。

以後、多様な分野で、同種の情報共有サイトが創設される。



特定非営利活動法人  
日本ボランティアコーディネーター協会 (JVCA)  
Japan Volunteer Coordinators Association



社会福祉法人  
大阪ボランティア協会

38

## 2. できる事に果敢に取り組んだ市民たち

### (3) 活動形態を転換・開発・展開

#### ① オンラインで学習支援

ひとり親家庭の子どもの学習支援に取り組む「あっとすくーる」は、オンラインでの学習支援ボランティアを募集。関東や九州の学生ら約100人が参加。

子どもの数を上回る応募があり、現在、募集休止中。



写真は「あっとすくーる」ホームページから

## 2. できる事に果敢に取り組んだ市民たち

#### ② オンラインで病児と交流

病気で入院中や自宅で療養している子どもと道化師の姿で交流する「日本クリニックラウン協会」はオンラインによる子どもたちとの交流や動画の配信、DVDの送付などを開始。

遠近法の活用や画面の上下左右に隠れるなど、対面の訪問とは違った見せ方を研究して、子どもたちとの交流を進めている。



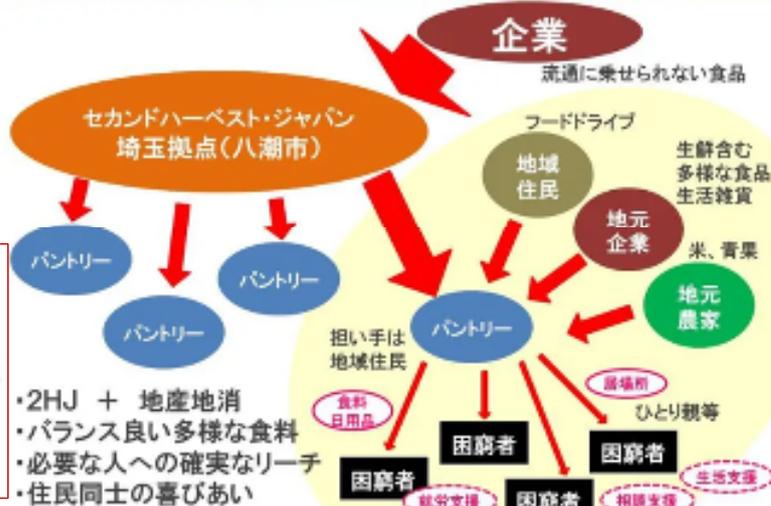
写真はNHK NEWS WEB(2020年6月10日)から

## 2. できる事に果敢に取り組んだ市民たち

### ③ 子ども食堂から応援フードパントリーへ

“密”となりがちな「子ども食堂を休むものの、食材提供は必要…」と、各地で「応援フードパントリー」の開設が広がる。

埼玉県内で広がる子育て応援フードパントリー



特定非営利活動法人  
日本ボランティアコーディネーター協会 (JVCA)  
Japan Volunteer Coordinators Association



社会福祉法人  
大阪ボランティア協会 41

## 2. できる事に果敢に取り組んだ市民たち

### ④ 電話でサロン

「地域の居場所」が休止になり、「誰ともしゃべることなく、1日が終わった」という日々が続いている人たちに、ほっこりするひと時を！

「コミュニティサポートセンター神戸」(CS神戸)の調整で、「地域の居場所」を運営する5つのNPOやボランティア団体が連携。

その後、「初めてのzoom講座」や「買い物代行」などの活動も開始している。

地域のNPOが協力して、電話で居場所を開設します！  
10分ふれあいコール

※電話・5月1日(金)～5月29日(金) ※料金・無料 (078-732-0456)

※電話・月曜～金曜日の13～16時 ※料金・無料 (078-857-3022)

団体名	担当の居場所	電話番号
月	須磨いそサロン	078-732-0456
火	生きがい活動ステーション	078-857-3022
水	なごみサロン	078-578-3112
木	インクルのろば	078-958-5990
金	東灘こどもカフェ	078-452-9944

※電話・5月1日(金)～5月29日(金) ※料金・無料 (078-732-0456)  
※電話・月曜～金曜日の13～16時 ※料金・無料 (078-857-3022)  
※電話・5月1日(金)～5月29日(金) ※料金・無料 (078-732-0456)  
※電話・月曜～金曜日の13～16時 ※料金・無料 (078-857-3022)



特定非営利活動法人  
日本ボランティアコーディネーター協会 (JVCA)  
Japan Volunteer Coordinators Association

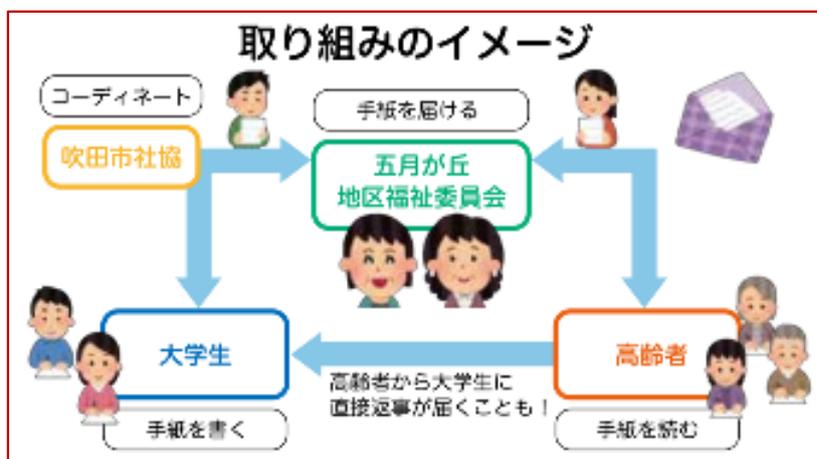


社会福祉法人  
大阪ボランティア協会 42

## 2. できる事に果敢に取り組んだ市民たち

### ⑤ 手紙も使える

大阪北部地震の被災者支援に取り組んだ大阪大学吹田キャンパスの学生らを中心に結成された「すいすい吹田」は、吹田市社協と連携し、災害復興時に関わった高齢者に、学生の思いが詰まった手紙を書き、地区福祉委員会のボランティアが届ける活動を開始。高齢者から「私はいい地域に住んでる」との返事があり、感激したり…の日々。



## 2. できる事に果敢に取り組んだ市民たち

### ⑥ YOUTUBEで“番組”発信

豊中市社協では5月15日、YouTubeでの“番組配信”を開始。

ボランティアが“出演”して、介護予防などに役立つ動画を制作・配信し続けている。(右は折り紙教室。BGMも、とても凝っている！)



## 2. できる事に果敢に取り組んだ市民たち

### ⑦ コロナ禍での活動ハンドブックの作成

コロナ禍での「こども食堂・フードパントリー開設簡易ハンドブック」(むすびえ)、「災害対応ガイドライン」(JVOAD)など、活動を進めるための情報を収集・整理・発信。大阪市社協等もボランティア活動ガイドを作成



## 2. できる事に果敢に取り組んだ市民たち

### ⑧ オンライン会議/講座、今や花盛り。そこで…<1>

大阪ボランティア協会では、カリスマファシリテーターの一人・青木将幸氏を講師に「オンラインでも会議上手になろう」(初心者編、主催者編)を開講。



オンラインでも  
会議上手になろう！

(主催者編)

2020年7月31日(金) 19時~21時 @Zoom

講師：青木将幸さん(青木将幸ファシリテーション事務所)

主催：社会福祉法人 大阪ボランティア協会

※協会アソシエーター、会員、P登録団体の方は、500円割引で受講できます。

受講料  
3,500円※  
定員 20人  
(先着順)



## 2. できる事に果敢に取り組んだ市民たち

### ⑨ オンライン会議/講座、今や花盛り。そこで…<2>

各地のNPO関係者で創設した「NPOウェビナー普及委員会」(事務局: NPO法人SEIN、NPO法人岡山NPOセンター)が、NPO向けのオンライン事業ポータルサイトを創設。



<https://npo-webinar.jp/>

社会福祉法人  
大阪ボランティア協会 47

## 2. できる事に果敢に取り組んだ市民たち

### ⑩ 消毒・換気のボランティア講座を開講

神戸市兵庫区社協 兵庫区ボランティアセンターでは、花王(株)の協力を得て、「手洗い・消毒・換気のコツ秘訣! × 大消毒時代のハンドケア」講座を開講。Zoomで無料公開。

別に実習付きの「消毒ボランティア養成講座」も開講。

他にも、実にさまざまな取り組みが展開されています。

with コロナボランティア 安心・安全・活動が再開しよう!  
手洗い・消毒・換気のコツ秘訣!  
×  
大消毒時代のハンドケア 2020.6.30 Tue 開講!  
2020.6.30 Tue 開講!

1. 手洗いの正しい方法  
2. 消毒の正しい方法  
3. 換気の正しい方法  
4. ハンドケアの正しい方法  
5. その他

## 2. できる事に果敢に取り組んだ市民たち

### (4) 緊急助成に向けた取り組みも各地で

#### 例)大阪ボラ協と関西NGO協議会などが連携

本邦初。コロナウイルスは国境を越えて広がる中、国内の市民団体も海外で活動する団体も、どちらも応援できる支援基金を創設。

文化の異なる団体間の連携は大変でしたが、新たな連携が生まれました。



特定非営利活動法人  
日本ボランティアコーディネーター協会 (JVCA)  
Japan Volunteer Coordinators Association



社会福祉法人  
大阪ボランティア協会

49

## 2. できる事に果敢に取り組んだ市民たち

### (5) 各地の取り組みを集約

#### 例)情報誌『ウォロ』で緊急特集

2020年1月～5月の全国での動きをタイムライン的に集約(詳細版は大阪ボラ協ホームページに掲載)。

劇的な感染が広がるアメリカ社会の現状と市民活動の動き、さらに、ポストコロナ時代の社会と市民活動のあり方について識者の解説も掲載。

さだまさしさんへのインタビューでも、ご自身の市民活動への思いと共に、メッセージを掲載。



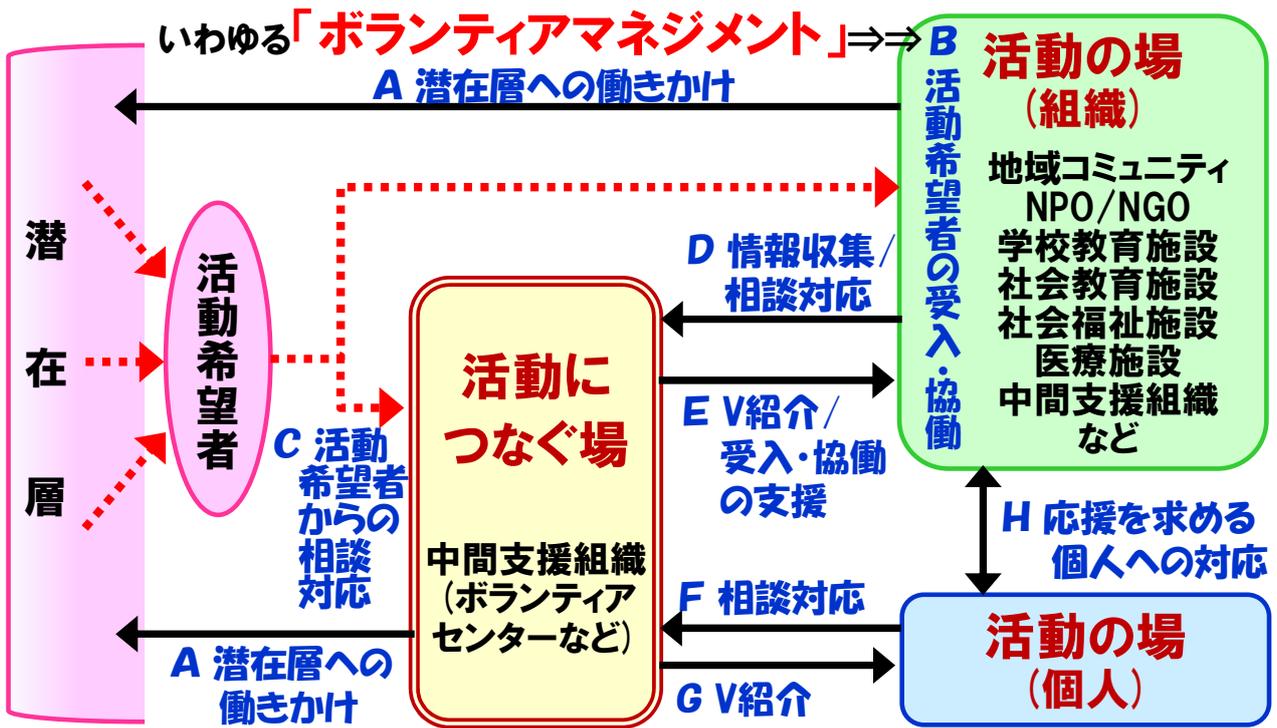
特定非営利活動法人  
日本ボランティアコーディネーター協会 (JVCA)  
Japan Volunteer Coordinators Association



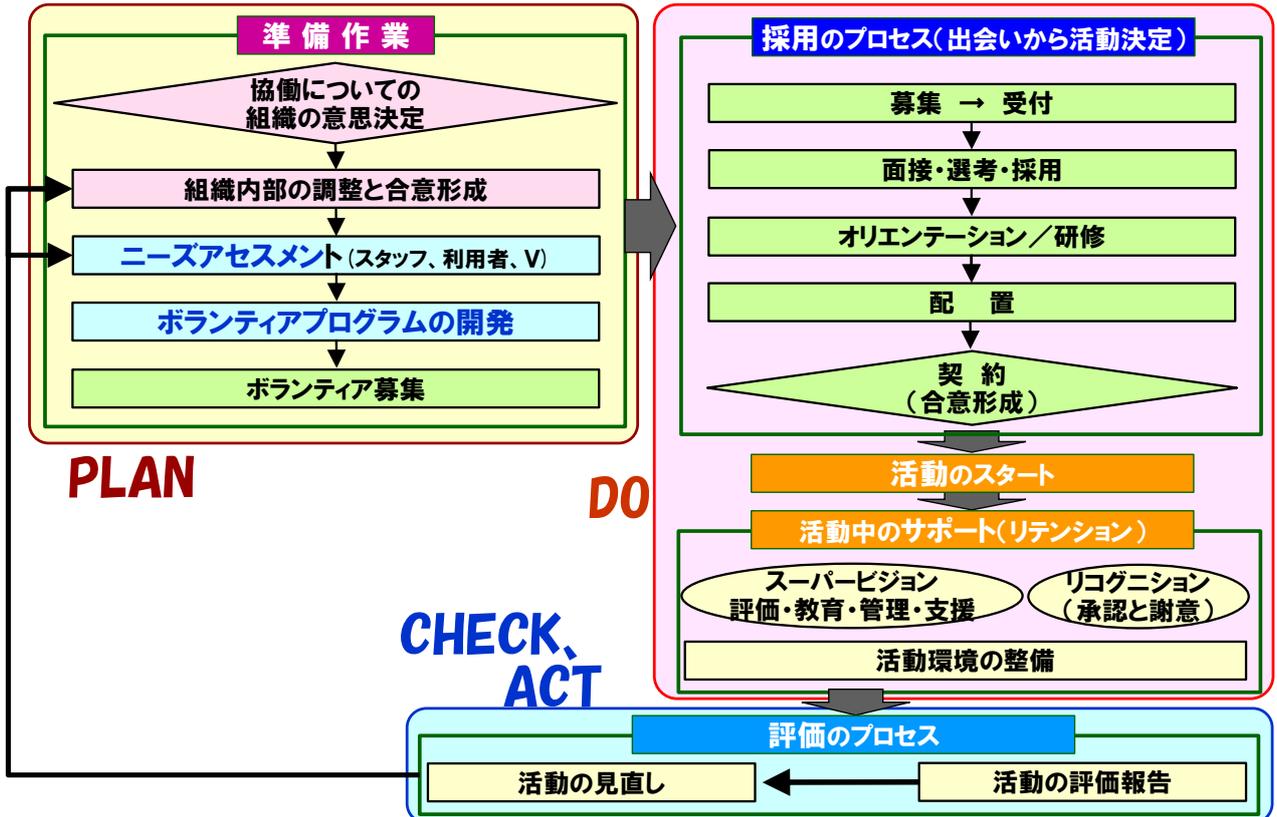
社会福祉法人  
大阪ボランティア協会

50

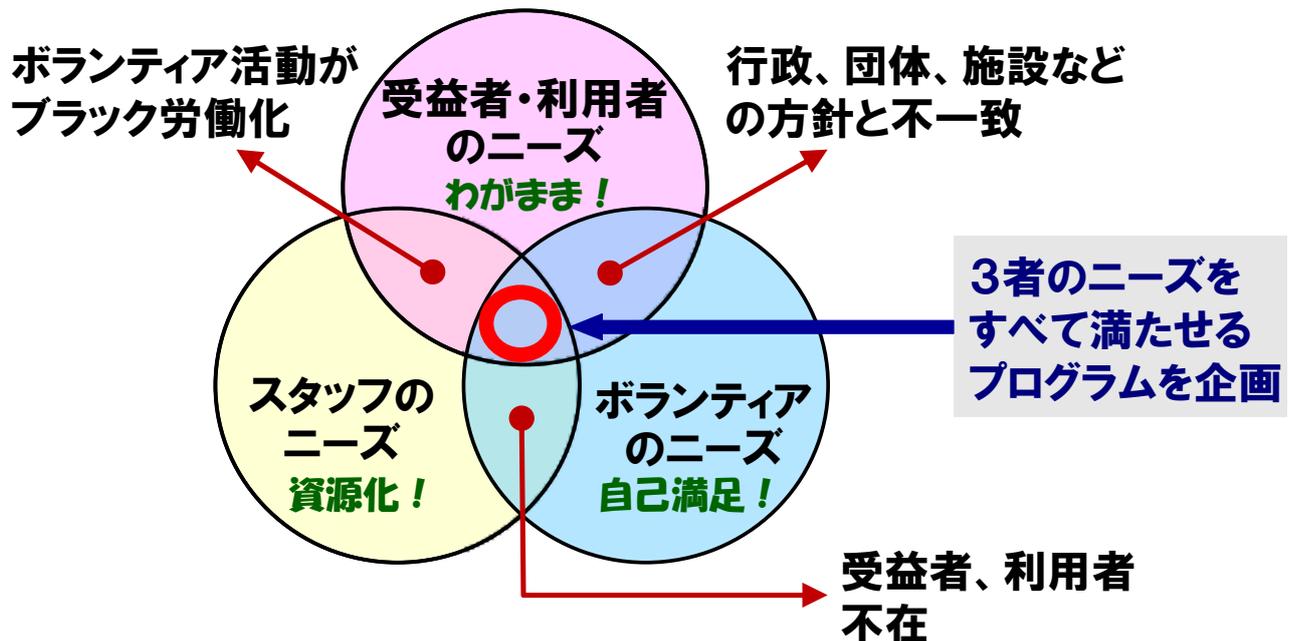
# ※ ボランティアコーディネーションの全体像



# ボランティアマネジメントの流れ



## ※ ニーズアセスメント(3者のニーズの融合へ!)

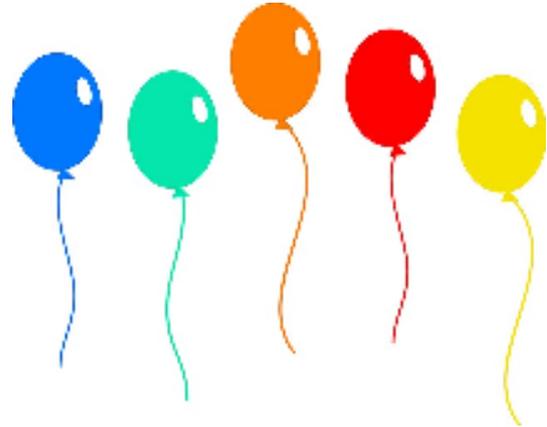


## ※ ボランティアプログラム開発のチェックポイント

- ニーズアセスメントが反映されているか？
- プログラムが魅力あるものになるための「工夫」がなされているか？
- ボランティアの特徴が活かされているか？
- 活動が具体的か？
- ボランティアが「選択」できる多様な参加方法が提供できているか？
- ボランティアの得られる「メリット」があるか？
- 成果や影響を「評価」できる計画になっているか？
- プログラムの「実効性」を確保できているか？



# 5. 内側から「やる気」が高まるために



## ※ 『モチベーション3.0』 Drive The Surprising Truth about What Motivates Us

コンピューター同様、社会にも人を動かすための基本ソフト(OS)がある。



ダニエル・ピンク

### 「モチベーション 1.0」

⇒生存(サバイバル)を目的とする人類最初のOS

### 「モチベーション 2.0」

⇒アメとムチ=信賞必罰に基づく、与えられた動機づけ(外発的動機付け)によるOS。ルーチンワーク中心の時代には有効だったが、21世紀を迎えて機能不全に陥る。

### 「モチベーション 3.0」

⇒自分の内面から湧き出る「やる気！」(ドライブ)に基づくOS。活気ある社会や組織を作るための新しい「やる気！」の基本形。



## ※ アメとム千の致命的な7つの欠陥

～目先の報奨プランや成果主義は有害な場合も

1. **内発的動機付けを失わせる**:アンダーマイニング効果
2. **かえって成果が上がらなくなる**:ソーヤー効果(報酬が遊び(しなくても良いのにする)を仕事(しなくてはいけないからする)に変える)が生じる
3. **創造性をむしばむ**:報酬は焦点を狭める(右脳を抑制してしまう)
4. **好ましい言動への意欲を失わせる**:金銭的報酬が利他的な行動を抑え、善行を積みみたいという自発的欲求を阻む
5. **ごまかし・近道・反倫理的行動を助長**(罰金制の負の側面)
6. **依存性がある**:報酬がなければ行動しなくなり、より高額報酬を求める
7. **短絡的志向を助長する**:短期的成果で良しとしてしまう



## ※ 内発的な「意欲」が高まる3つの鍵

### (1) 「自律性」を高める

- ・自己決定: 自ら**選択・企画**する。「駒になるより指し手になる」

### (2) 「熟達」できる状況を作り出す

- ・達成感・有能感: 困難を克服し、うまく成し遂げられる
- ・成長感: **成長**欲求を満たす。活動を通じて一皮むけた感覚  
新たな出会い ……を得られる状況を作り出す!!

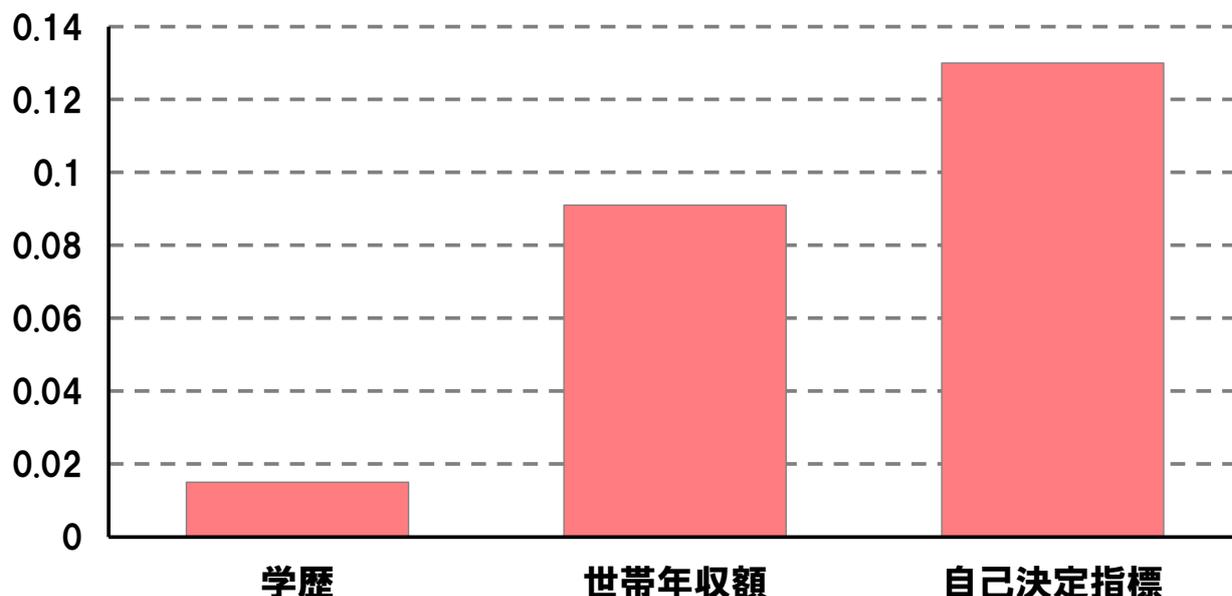
### (3) 大きな「目的」につなされる環境を作る

- ・有用感: 社会的に**意味**のある活動を、より自分らしく、  
自分の強みを活かして行動できている



## ※ 自ら選ぶことの重要性

主観的幸福感を決定する要因の重要度(標準化係数)



(出典)幸福感と自己決定—日本における実証研究  
(西村和雄、八木匡。経済産業研究所、2018)

## (1)「自律性」を高める…には ～参加促進の鍵:自ら選択・企画できる!

- ① **メンバーみんなの力(参加の力)を信じる!**  
～Motivation2.0 自由を与えると人は怠ける  
～Motivation3.0 人は本来、責任を果たしたいと望んでいる
- ② **メンバーに任せる!**
  - ・メンバーに”選ぶ/企画する”機会を保障する。
  - ・小チーム化で個々の裁量権拡大する。
  - ・最初は、参加するプロジェクトを小さくする(有期など)

## 【事例】ボランティアに活動する地縁組織②

### ※「小チーム」の並立で活動意欲を向上

**夢未来くんま**（静岡県浜松市天竜区）

#### ・地区内全戸加入のNPO法人設立

- ・1955年の人口2512人をピークに減少し1000人を下回って  
婦人会、青年団、消防団等が弱体化
- ・危機感から、86年に地区内全戸加入の「熊地区活性化推進協議会」を組織し、村おこし活動を進める。
- ・2000年、「夢未来くんま」としてNPO法人化。



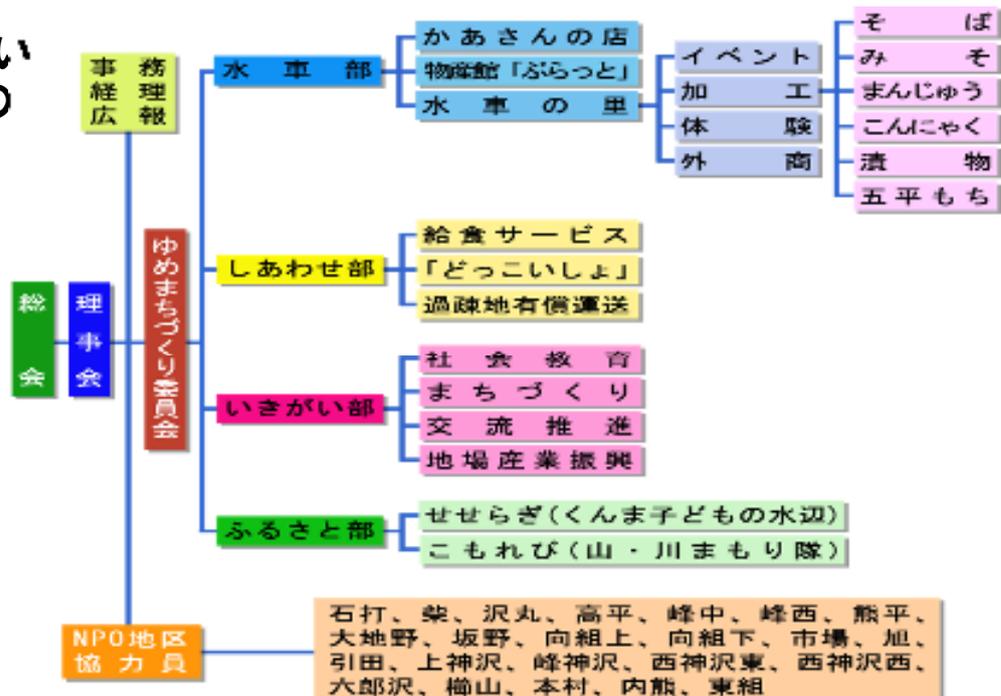
特定非営利活動法人  
日本ボランティアコーディネーター協会 (JVCA)  
Japan Volunteer Coordinators Association



社会福祉法人  
大阪ボランティア協会 61

### ※「小チーム」の並立で活動意欲を向上

「夢みらいくんま」の組織図



特定非営利活動法人  
日本ボランティアコーディネーター協会 (JVCA)  
Japan Volunteer Coordinators Association



社会福祉法人  
大阪ボランティア協会 62

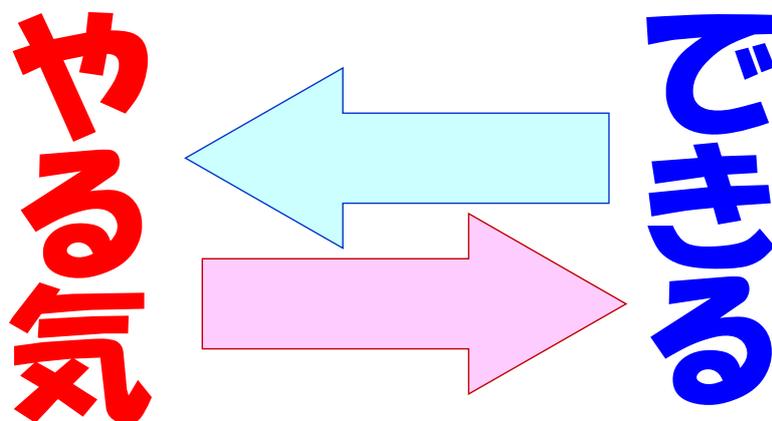
## (1)「自律性」を高める…には

～参加促進の鍵：自ら**選択・企画**できる！

- ③ 価値観(こだわり)/ビジョン(目標)を**共同で策定し共有**する！(ここでも、企画段階から参加の機会を)
- ④ 活動の背景、環境、意味の**情報**を共有！
- ⑤ 企画を練る場の雰囲気を開放的に！
  - ・「**心理的安全性**」が守られる活動環境を作る  
～松下幸之助「リーダーの条件は**愛嬌**があること」
  - ・職員のコーディネート力も問われる



## (2)「熟達」できる状況を作り出す



- ・ **達成できた実績**を共有し合うこと！
- ・ **少し難しい(ちょっと危ない)目標設定**がカギ



### (3)大きな「目的」につなされる環境を作る

#### 「意味」を求める病い

「わたし」のこの存在は他者からの承認にかかっている／特定のだれかにとってじぶんの存在がどのような意味をもっているか、その確認がひとの存在を支える  
（『しんがいの思想』から）



鷺田清一氏

**【意味づけ】**が分かると  
主体性・自発性が喚起され、  
個性を活かした創造が誘発される



ここで、質問！

- Q1.** 大きなイベントの実施にあたり、ボランティアを募集した際、イベントに直接かかわれない**会場の案内役を担うボランティア**に対して、どのような配慮(対応・声掛け)が必要でしょうか？
- Q2.** ある地域の高齢者大学校で学生の皆さんが地域の草刈り活動をする際、**ある内容の事前学習**をすると俄然、学生さんの皆さんの活動意欲が高まるそうです。  
どのような事前学習をするのでしょうか？



## ※「NPO3.0」(JFRA・鶴尾雅隆氏)に向けて

**NPO 0.0** 組織としての体をなしていない

↪ **NPO 1.0** **きっちり**と事業し運営している

↪ **NPO 2.0** 寄付集めやボランティアの**参加**を得て事業を進めている

**NPO 3.0** ボランティアや支援者などNPOに関わっている人々が**自発的・誘発的に改革や創造**を始める  
“**誘発的創造**”が起こる



## 6. 仲間づくり、連携…

### のための発想法

～「**頑張る人ほど  
疲れてしまう**」問題



# 1. 自発的であるがゆえの弱点

## (1)「基準がない」がゆえの”しんどさ”

自発的**活動**には、とても自由な面があるけれど…  
(言われなくても、する！ 言われても **納得しないと、\_\_\_\_\_**)

↓

ゆえに、ここまですれば良いという「**基準**」がない

行 政⇒ 全体の合意(議会の了解、法令)

企 業⇒ 経営者の自由な判断。だけど、**損は\_\_\_\_\_**

**市民活動**⇒ 周囲の理解がなくとも  
一銭の得にならなくても、**やる時は\_\_\_\_\_**



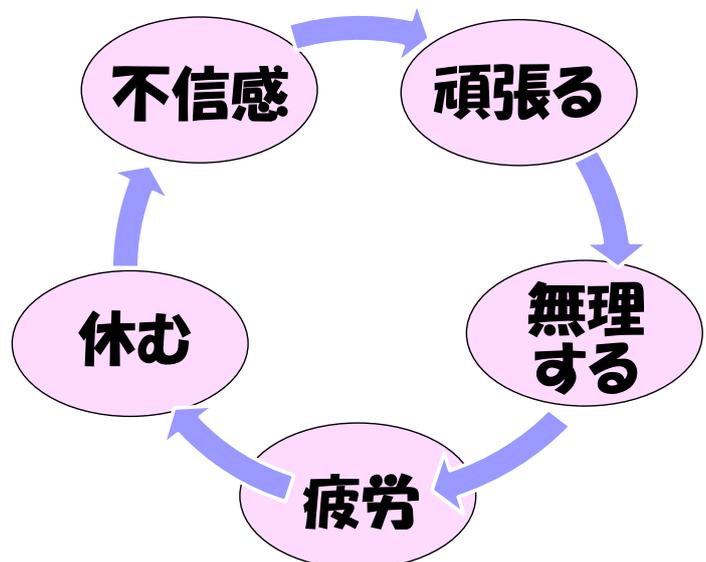
## (1)「基準がない」がゆえの”しんどさ”

★**頑張る人ほど…**  
**疲れてしまう！**

『**疲労と不信の悪循環**』  
(早瀬 昇)

『**自発性パラドックス**』  
(金子郁容)

『**惜しみなく愛は奪ふ**』  
(有島武郎)

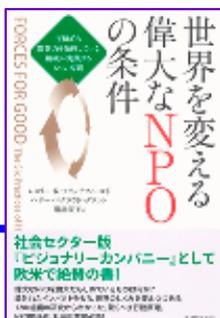
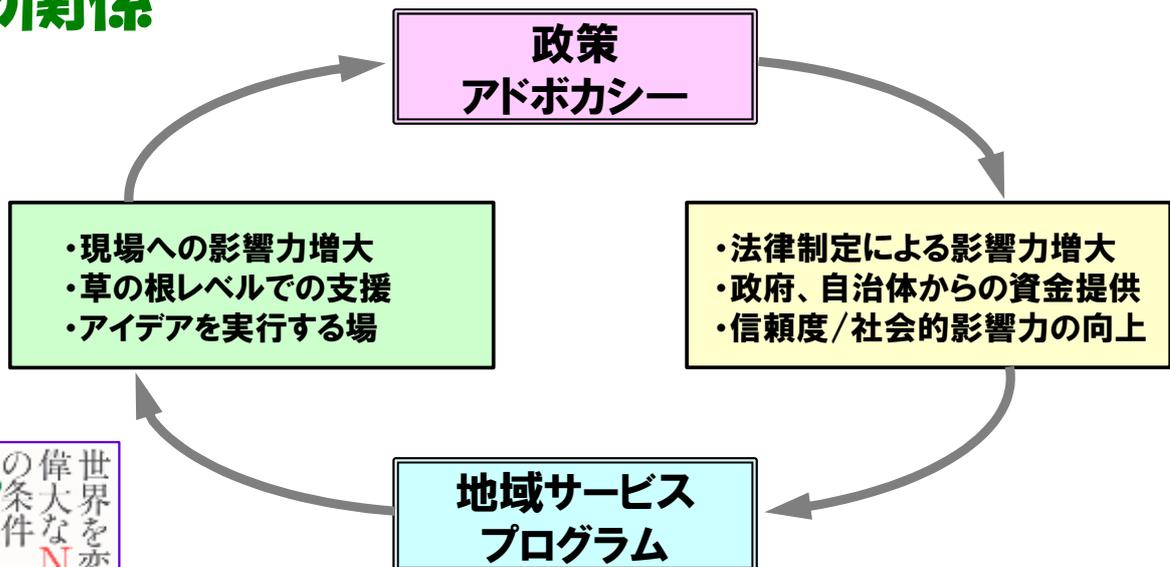


## (2)「疲労と不信の悪循環」対策は？

★では、  
対策は？



## 「アドボカシー(政策提言)」と「サービス提供」の関係



出典  
『世界を変える偉大なNPOの条件』



## 2. 弱点克服のための発想法

### (1) 多様な志向が並立・連携するために

熱心なグループほど「仲間割れ」をしやすい！

#### ・「仲間割れ」をしない2つのパターン



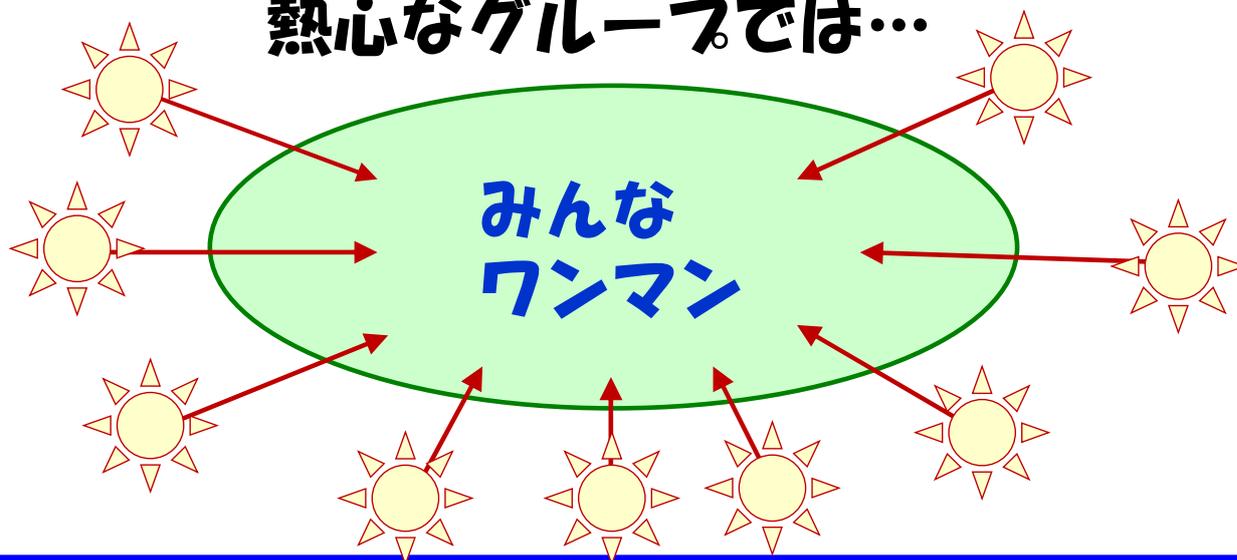
- ・あまり熱心ではない
- ・強力なドンがいる



## 2. 弱点克服のための発想法

### (1) 多様な志向が並立・連携するために

熱心なグループでは…



## 2. 弱点克服のための発想法

### (1) 多様な志向が並立・連携するために

かつての組織論だと…

**一致団結！**

**「敵」に立ち向かうには有効  
だけど…**



## 2. 弱点克服のための発想法

### (1) 多様な志向が並立・連携するために

元気なネットワークづくりの秘訣は…

※ そもそも「ネットワーク」は  
組織ではありません。「面識」です

正しさを切り捨てず、  
あれもこれも(複数並立、歓迎を！)

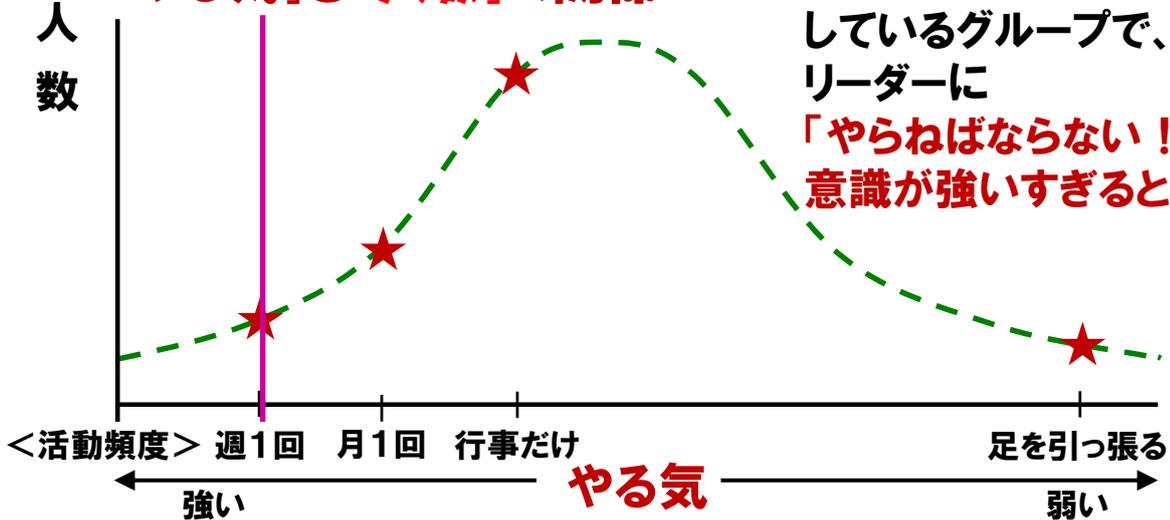
**和して、同ぜず** ← 論語にある  
「孔子」の言葉。



## 2. 弱点克服のための発想法

### (2) 多様な仲間の輪を広げるために

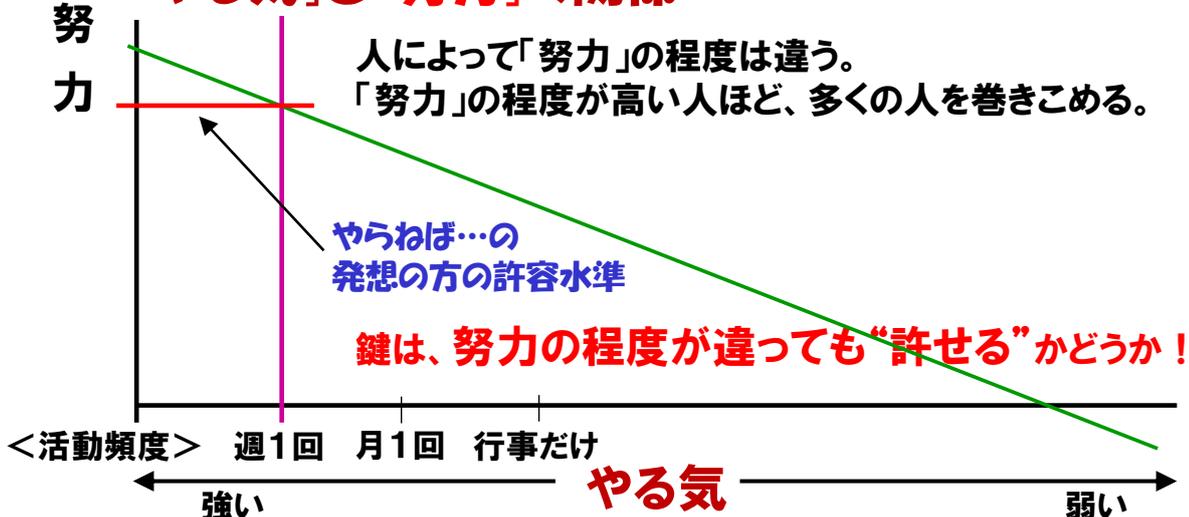
#### 「やる気」と「人数」の関係



## 2. 弱点克服のための発想法

### (2) 多様な仲間の輪を広げるために

#### 「やる気」と「努力」の関係



※ 「孤独」とは  
愛することを\_\_\_\_\_状態!!

失恋とは…

子どもが…

自分自身が…

愛されることは大切。だけど…



「参加の力」を活かす  
ボランティアマネジメント力  
ファンドレイジング力を高める力を磨き

- 「参加」で課題解決に取り組む機会を提供し
- 「当事者意識」を抱く人々の輪を広げ
- 「参加」による人的基盤を固め
- 「信頼」し合い「助けられ合える」福祉社会を  
築きましょう!

